

板橋区立赤塚第三中学校 学校だより ≪第5号≫ 令和8年9月1日



葵の葉

教育目標 校訓「自主・誠実・健康」のもと、
次の精神を重んじる生徒を育成する
自律 ・ 共生 ・ 創造

ホームページ <http://www.ita.ed.jp/edu/aka3jh/index.html>

校長 中野 英水
〒175-0092
板橋区赤塚 7-27-15
☎ 03-3930-3535

「学びの向上・学力の向上」(2学期の重点)

長い夏休みが終わり、今日から2学期の始まりです。今年の夏休みは、どのような夏休みでしたか？学習を頑張った夏休み、部活動を頑張った夏休み、いろいろなことがあった夏休みだと思います。良かったことも、そうではなかったことも、このいろいろあったことを生かして伸長と改善の2学期にしてほしいと思います。

先日、2学期をスタートさせるに当たって、先生方に2学期の重点としたいこととお話ししました。その他も含めて9つの重点をお話したのですが、その第1点目として掲げたのが「学びの向上、学力の向上」です。1学期は「安心・安全」を重視して、学校生活の土台を築いてきたわけですが、生徒の皆さんの大きな理解と努力があつて、それは維持されているかと思っています。2学期は、この「安心・安全」の上に、学校の本分である学習の充実を赤三中全体でめざしていこうと思います。1学期の通知表を見て「2学期は頑張らなきゃ！」と思った人は、まさに2学期の主役です。学習に集中して、また、生活のすべてを学習につなげて、「学びの向上、学力の向上」をめざしていきましょう。

さて、赤三中は今年度と来年度の2年間、「いたばしの教育ビジョン研究奨励校」の指定を受けています。これは、板橋区の教育推進のために、特に板橋区の教育で重点をおく内容について、板橋区を代表して学校全体で研究を進めるものです。赤三中がテーマとしていただいたのは「板橋区授業スタンダードSを生かした生徒の主体的な学びの向上」です。

板橋区スタンダードSとは、近年、教育的に注目を集めている自己調整学習の一つで、板橋区教育委員会では次のように定義しています。

子どもたちが、学習内容、方法、ペース、順序等を自己選択、自己決定し、

学びを自己調整しながら進める学習過程

板橋区では、多様な子どもたち一人ひとりが、自らのよさや可能性を認識し、「自らの力で学び続ける力」を身に付けることを目指して「板橋区授業スタンダードS」を提案し、一層の授業革新に取り組んでいます。

「S」には、児童・生徒が自己選択できる【Self】【Select】の「S」と、教師が子どもたちの実態に合わせて選択する【Select】の「S」という意味が込められています。したがって、すべての授業、単元、学年、学級で一斉一律に授業の在り方を変えようというものではありません。各教科等の特性や単元・題材のねらい、子どもたちの実態に応じて、教師が教えるべきことは確実に教えるとともに、子どもたちが自己選択、自己決定、自己調整しながら学ぶ授業も実践していきます。

(板橋区教育委員会ホームページより)

このような学習方法は、世界の教育界で注目されており、次の学習指導要領でもその要素がたくさん入ってくるものです。次代の流れを捉え、これからの社会を生き抜いていく力を育む生徒の主体的な学びを追究することに主眼を置いた学習方法で、赤三中ではすべての教科の授業において、その可能性や活用法を確立し、赤三中の生徒の学びの向上、学力の向上をめざします。すでに1学期から一部の教科や一部の単元で実施していますので、「ああ、あの学習か」と感じる人もいるかと思いますが、2学期は各教科で実施していきますので、積極的に **Select** しながら自らの学習を進めていってください。

こうした生徒主体の学習方法については、不安を感じる人もいることでしょう。よく聞かれる3つの不安について、その対応を説明します。

① 知識や内容の部分で、授業でやらないところはどうなるの？

A 授業時間には限りがありますので、これまでもすべて授業で説明し尽くすということはありませんでした。練習問題や家庭学習、テスト前の補充学習などいろいろな形態や方法で学習してきたかと思います。板橋区授業スタンダードSの授業でもそれは同じで、様々な形態や方法を用いて学習を進めていきます。これまでの先生の話聞いて覚える形態では限界もあり、各教科の特性に合わせて工夫していきますので安心してください。

② 生徒の主体的な授業という、先生から教えてもらえなくなるの？

A 確かに教員による講義はかなり少なくなります。その分、生徒の皆さんが自分でテーマを決めたり、調べたり、他者と協働したり、まとめて発表する時間が多くなります。その際、教員は皆さんの学習のサポートを中心に行います。イメージとしては指導から支援に変わるのです。支援の仕方いろいろあります。生徒の皆さんがより深く考えられるような資料を用意したり、学習の筋道を一緒に考えたりします。時には疑問を抱えている生徒を集めて短い時間で一斉指導も行います。もちろん個別に質問したり教えてもらったりすることも大歓迎です。教員が生徒に投げかけること以上に生徒から自由に教員へ投げかけることが多くなると思います。生徒と教員がよりよい学びのパートナーとなって、個別の課題や状況に対応します。

③ テストや成績はどうなるの？

A 授業の形態が変わったといっても、学習内容が変わるわけではありません。知識や技能の習得もありますし、思考力・判断力・表現力の活用や主体的に学習に取り組む態度についても評価していきます。テストについては、範囲となった単元で示された知識や技能の習得や思考力・判断力・表現力の活用ができていれば得点につながります。これまでと少し違うところは、授業で教員から習ったことを丸暗記するといった受け身の学習ではなく、授業中に教員と協力しながら、自ら習得したり活用したりすることを大切にしていけることが重要ということです。それでも心配な人は、担当の教員と日頃からよく相談しながら的確な学習を進めていってください。

新しいことに対してはいろいろと不安がつきものですが、教職員全員で1学期から研修会や検討会を重ねて研究してきていますので、何かあればすぐに相談してください。赤三中では、授業内で生徒が自ら自己選択・自己決定する場面を意図的に創ることによって、生徒自身がもつ学び絵の意欲や興味・関心を高め、自ら学びを切り開いていくというこれからの学力を身につけ、これからの厳しい時代でも力強く対応できる汎用的な力を、育成していきたいと考えています。自らの可能性を信じ、自らの力を鍛えていきましょう。

＜ 2 学期の主な予定 ＞

9 月	1 日 (火)	2 学期始業式、下校訓練
	4 日 (金)	復習テスト (全学年)
	11 日 (金)	学校公開①～③、新入生対象学校説明会
	14 日 (月)	安心・安全の日、生徒会役員選挙立会演説会⑥
	25 日 (金)	7 年校外学習 (川越方面)、9 年笑顔と学びのプロジェクト⑥
	28 日 (月)	生徒会朝礼
10 月	1 日 (木)	都民の日 (平常授業・給食あり)
	2 日 (金)	8 年校外学習 (鎌倉方面)
	5 日 (月)	全校朝礼、合唱コンクール時間割開始
	12 日 (日) ～	9 年修学旅行 (京都・奈良方面) 14 日 (水) まで
	15 日 (木)	9 年代休 (12 日の振替)
	16 日 (金)	生徒総会⑥
	19 日 (月)	安心・安全の日
	23 日 (金)	文化祭・合唱コンクール
	26 日 (月) ～	9 年三者面談 (9 年のみ⑤⑥カット) 30 日まで
11 月	2 日 (月)	安心・安全の日
	11 日 (水) ～	期末考査 (11 日、12 日は給食なし) 13 日まで
	16 日 (月)	①②カット、③から登校
	22 日 (日)	9 年 ESAT-J 実施日
	30 日 (月)	全校朝礼、三者面談開始 12 月 4 日まで
12 月	6 日 (水)	安心・安全の日
	14 日 (月)	生徒会朝礼
	19 日 (土)	土曜授業 (学校公開)、セーフティ・薬物乱用防止教室、引渡訓練
	24 日 (木)	大掃除
	25 日 (金)	終業式 給食なし

部活動の活躍

- ・バドミントンクラブ 全日本ジュニアバドミントン大会板橋区選考女子シングルス2部 第2位
板橋区選考女子シングルス1部 第3位
区民大会シングルス1部 第3位
区民大会ダブルス1部 第3位
- ・バスケットボール部 第26回 OBON CUP 優勝
- ・陸上競技部 第38回東京ジュニア陸上競技大会 男子共通ジャベリックスロー 第1位
女子1・2年 砲丸投 第4位
- ・吹奏楽部 第66回東京都中学校吹奏楽コンクールA組 金賞 (本戦出場権獲得)
第39回東京都マーチングコンテスト中学生の部
コンテスト部門金賞 (全国大会出場権獲得)

